



関中学校だより

学校評価特別号 令和4年2月17日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-kyo.ed.jp/>

令和3年度 より良い学校づくりアンケート 保護者・生徒・教員の平均値の比較

実施日 令和3年12月

対象者 保護者(115人 回収率24.6%) 生徒(409人 回収率87.4%) 教員(24人)

点数振分 そう思う 4点、 ややそう思う 3点、あまりそう思わない 2点、そう思わない 1点

設問	評価項目	平均値		
		保護者	生徒	教職員
設問1	関中は、教育方針や重点目標を家庭に伝えている。			3.3
設問2	関中は、教育方針や重点目標を達成すべく努力している。	3.1		
設問3	教職員は、互いによく協力していると感じる。	3.0	3.4	2.8
設問4	教員は子どもたちのために意欲的に教育活動に取り組んでいる。		3.5	
設問5	教員は、学校で起こった諸問題について敏速に適切に対応している。	3.1	3.4	3.0
設問6	関中は、校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている。	2.9		3.0
設問7	関中は、学校図書館やコンピュータ室などの施設・設備を活用している。	2.9		2.9
設問8	関中は、教室や廊下、特別教室などの環境整備が行き届いている。	2.7		2.8
設問9	教員は、授業を分かりやすく工夫し教えている。	3.0	3.4	3.2
設問10	教員は、個々の生徒の学習指導に熱心である。	2.9	3.3	3.1
設問11	教員は、学校の様子や学習状況などを保護者に伝え、子どもの学力等を適切に評価している。	3.1		3.1
設問12	通知表のつけ方を理解している。		3.5	
設問13	教員は、道徳の時間を大切に、道徳の指導に力を入れている。	2.9	3.4	2.9
設問14	生徒は、ハートタイム（朝読書）に積極的に取り組んでいる。	3.1	3.5	3.1
設問15	生徒は、学校行事を楽しみにし、積極的に参加したいと考えている。	3.3	3.5	3.5
設問16	生徒は、生徒会活動、部活動、ボランティア活動などに熱心である。	3.1	3.3	3.0
設問17	関中は、集団生活をする上での基本的な生活習慣・善悪の判断・社会生活のルールなどが身に付くように指導している。	3.0	3.4	3.1
設問18	関中は、望ましい勤労観や職業観を育てる指導を行っている。	2.9		3.1
設問19	関中は、生徒の健康・安全・食に関する指導を適切に行っている。	3.0	3.4	3.0
設問20	生徒は、充実した学校生活を過ごし、成就感や達成感を得ている。	3.1	3.2	3.1
設問21	関中は、家庭との連絡等、意思疎通を図るよう努力するとともに、保護者がいつでも相談できるようになっている。	3.0		3.1
設問22	関中は、授業公開など学校を公開するための努力をしている。	3.2		3.2
設問23	授業公開・学校行事・保護者会等には、積極的に参加しようと考えている。	3.2		3.1
設問24	学校から配布された資料を、家庭で子どもの指導に生かしている。	2.9		2.7
設問25	関中の教育活動に、保護者として支援・協力している。	3.0		3.0
設問26	あなたは、あいさつをしたり、学校のルールを守ったりしている。		3.6	
設問27	関中は、いじめ防止について適切な指導を行っている。	3.0		3.3
設問28	あなたは、いじめや仲間はずれをせず、相手の立場を尊重している。		3.7	
設問29	あなたは、将来の進路（夢や希望）について考えている。		3.1	
設問30	関中は、小中一貫教育を、関町北小、石神井台小とともに進めている。	3.0		2.5

今回のアンケートへのご協力をありがとうございました。ここですべてのご意見にご返答することはできませんが、分析と方策をお伝えします。

* 学習指導に関し

設問4・9・10・11・12

基礎的な学習を深めたい希望者を対象とした放課後の補習や、学校生活になじみにくい個別対応を主体とした生徒を主な対象とした地域未来塾をより一層充実させていきます。

学習用タブレットを学校や家庭で活用するために、本校では学習支援システム「ラインズ e ライブラリ アドバンス」を導入しております。小学校 1 年生から高校入試問題まで対応できるものです。一人一人の生徒が自分のペースで授業中でも、家庭でも取り組める形になっています。

* 道徳・進路・特別活動に関して

設問13・14・15・16・17・18・29

これらの設問は新型コロナウイルス感染防止の観点から、昨年に引き続き、生徒の活動が大きく制限されました。そんな中、学年別の運動会や体育館での学年単位での合唱コンクール等の他、生徒が企画立案した学年レクリエーションの実施、徒歩での校外学習の実施、地域の方を講師としてお招きして行われたキャリア教育の実施など、生徒の健康、感染防止を第一に考えつつ、少しずつでも実施できる内容を見つけて行いました。

* 学校生活に関して

設問5・19・20・26・27・28

「いじめは絶対に許さない」関中学校では、令和元年度より、生徒会が中心となってピンクシャツデーを設定しています。今年度も継続していじめをなくそうと運動しています。教職員も日々の声掛けやアンケートの実施など、指導を行っていますが、残念ながらいじめは、あります。いじめを発見次第、迅速に対応しておりますが、気になることがあれば、是非、学校にご連絡ください。

生活のきまりに関しては、本当に必要なきまりなのか、生活指導部から生徒会に投げかけてあります。

教師の言動に関しましてご意見を頂きました。学校としても細心の注意を払い、生徒と教職員でより良い関係を構築していきます。

標準服に関しましては、昨年度の学校評価における、生徒および保護者の意見を反映し、令和 3 年度よりスカート・スラックス・リボン・ネクタイは選択して着用できるものとしております。

また、夏服や冬服の判断や防寒着に関しまして、個々で考え判断し決定できる環境を徐々にではありますが整えつつあります。

【その他】

* 部活動の数は、現状維持を基本としています。

教員の異動に伴い、新入部員の募集を行うことができない場合もあります。

* 学校での情報をより良く家庭へ伝えるために、ソーシャルメディアの活用なども含め検討してまいります。

* 給食に関して

本校の給食メニューは練馬区より提示されたものを参考にして使用しています。

2 月 3 日(木)のメニューは昨年度までは、節分にちなんだ鰯を提供していましたが、残菜量を確認し今年度はメニューを変更いたしました。今後も残菜等を確認しながらメニューの工夫をしていきます。

【アンケートについて】

今回のアンケート調査は、昨年度まで実施していた紙のものから、スマートフォンやタブレットから入力するという形に変更しました。保護者の方に十分にお伝え出来なかったことが、アンケートの回収率の低さに表れていると考えています。情報の伝え方など、見直しを図って来年度のアンケート調査などでは回収率を戻していきたいと考えております。